



# サンゴを植樹してサンゴを守るプロジェクト に参加しませんか??

## サンゴってナニ!?

ここで言うサンゴは主に造礁性イシサンゴ類の一種であるエダミドリイシを指します。炭酸カルシウムの骨格を海底に固着させ、動かずじっとしているサンゴは一見植物に間違われたりもしますが、イソギンチャクやクラゲに近い動物です。サンゴをよくよくみても、その表面にイソギンチャクのような触手が観察されます。サンゴはその触手で、浮遊している動物プランクトンなどを捉えて食料としている肉食です。また、体の中には褐虫藻という小さな藻を住まわせています。この褐虫藻は光合成をしなければならないため、このエダミドリイシは太陽光が豊富な浅い水深(2~5mほど)に生息しています。このエダミドリイシと一緒に住む褐虫藻の光合成によって生産される栄養分は、宿主であるエダミドリイシ自身が生きていく上で必要不可欠なエネルギー源になっています。

## サンゴってスゴイみたい・・・

エダミドリイシのような枝があるサンゴは、褐虫藻の光合成による二酸化炭素濃度の調整をし、他の生き物たちにとって生きやすい環境の整備をしております。枝の隙間を住み家や隠れ家にしたり、サンゴ本体やサンゴが生産する副産物を食料にしたり、足場として付着したり・・・と、そのエリアにはじつにさまざまな生き物が暮らしております。そしてその生き物たちを目当てに狩りに訪れる生き物も多く集まり、またそれらを目当てに・・・と、多様で複雑な食物連鎖が生じます。このようにエダミドリイシのようなサンゴが生息することは、じつに多くの生き物たちが集まり、生物多様性の観点において、豊かな海であることの支えになります。海の中を覗いてみると、なるほど!! といった光景がそこにあります。



海の中ではパキッと折れたサンゴの枝がちらほら・・・。そのままにしておくと、砂に埋まってしまい、光合成ができず、やがて死んでしまいます。そんな枝をダイビングで岩に付着させると、数年で立派に成長します!!

# PADI コーラルコンサベーション・スペシャルティコース

サンゴの植え付けと保全方法を知り、実際に海の中でやってみる!!

スクーバダイビングで海の中へ行き、折れてしまったサンゴの枝を水中バンドを使って岩に固定します。コースの所要時間は、専用教材を使用した学科で約1時間、そしてダイビングでの海洋実習1ダイブで約40分。半日で終了します。

**【監修】**  
サンゴの専門家  
中村 雅子 先生  
(東海大学海洋学部 准教授)

**場所**  
平沢マリンセンター  
@らららサンビーチ  
<https://www.hirasawa-mc.com/>

**木村 幸成 プロフィール**  
32歳、ダイビング歴14年。  
ダイビングショップ「ザ・ダイブファクトリー」のPADIダイビングストラクター  
18歳で初めて海に入って、すぐダイビングに夢中になり趣味として潜り続けてきました。そして趣味が職業になり、潜ることは僕にとって「非日常」ではなく「日常」になりました。飽きるか?と言ったらそんな事はない美しい水中世界にどんどん魅了され、なんて海って素晴らしいんだろ!!そこで満足していました。しかし潜り続けたからこそわかる、少しずつですが確実な環境の変化を見て今はこう思います。この海を守りたい・・・と。楽しみながら少しずつ海に恩返しができたら～と思います。そんな活動を一緒にしましょう!!

教えてくれるのはこの人  
**木村 幸成**

ボクとサンゴのことを知りサンゴの植樹をしませんか!?

**【一般ダイバー様向けコース】**  
料金:8,800円(税込)  
※料金に含まれないもの/ダイビングツアー代、カード申請料

学科イメージ 海洋実習イメージ

**【コース内容】**  
学科+海洋実習1ダイブ  
※既定の達成条件がスムーズにクリアできた場合  
※コース当日のスケジュールはお問合せ下さい

このコースを修了すると  
カードを申請できます(申請料別途)

ご予約・お問合せ

当コースのSPI取得(PADIインストラクター向けコース)  
料金:11,000円(税込)

●料金に含まれるもの/教材費・アウトライン代  
※資格取得条件/当コースの作成者が開催するコースを受講することにより資格取得可能

ザ・ダイブファクトリー/木村  
<https://www.tdivefct.co.jp/>  
☎ 080-3721-5278  
(お問合せ受付時間 12:00~20:00)

